

## No.1971

7月18日例会	プログラム	「本年度クラブ委員会活動方針」	各委員会委員長
7月25日例会	プログラム	「本年度クラブ委員会活動方針」	各委員会委員長
7月18日のメニュー	豚しゃぶサラダ・うなぎ・塩茹でオクラ・ホタテのベーコン巻き・フルーツ・ご飯、お味噌汁・コーヒー		

## 前回（7月11日）例会記録

出席報告	会員総数	32名(内出席規定適用免除者0名)	出席者数	26名	欠席者数	6名	出席率	81.25%	前回補正率	-
	前回補正者	-								
	欠席者	井上君 仲田君 大久保君 小野田君 安江君 山田(次)君								

### 会長挨拶

会長挨拶として自分なりに色々考えましたが、過去を振り返って考えますと、その時その時の会長さんの専門分野の話と時代の流れに沿ったお話が多かったように思います。前に卓話の時にお話ししたと思いますが、日経新聞は毎日欠かさず読んでおりますので、経済に関する話、専門的な話では無く、自分の好きな分野の話として、挨拶の時の話としたいと思います。ロータリークラブですので、政治の話は抜きにし、経済的に「これは・・・」と思われる事についてお話ししたいと思います。この1週間、日経を読み「これは・・・」と思う記事に2項目ほど出会いましたので、次回の例会時の会長挨拶でお話しさせていただきます。

### 会長報告

- ・ 本日は第2例会ですが、前回の第1回理事役員会で議題が多く、本日、臨時の理事・役員会を行いますので、理事・役員の方はお残り下さい。

### 幹事報告

- ・ 2007 - 2008 年度国際ロータリー第 2690 地区・地区大会実行委員会より地区大会記念誌への訂正のお願いが届いております。
- ・ 鳥居ガバナー事務所より、2008 - 2009 年度国際ロータリー第 2690 地区・地区大会のご案内が届いております。
  - \* 8月25日(月)：登録申込締切日
  - \* 10月24日(金)：記念懇親チャリティーゴルフ大会、テニス大会
  - \* 10月25日(土)：地区指導者育成セミナー、ガバナー補佐・会長・幹事会、RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会
  - \* 10月26日(日)：地区大会本会議・懇親会、エクスカーション
- ・ 他クラブの週報・例会変更通知は回覧させていただきます。

### 臨時理事役員会議事録 7月11日

- ・ 2007～2008 年度収支決算(案)について：小野前会計より報告 承認
- ・ 2008～2009 年度収支予算(案)について：高橋(征)会計より報告 承認
- ・ 小野田会員が健康上の理由により出席規程適用免除扱いとなる件について 承認
- ・ 近藤会員の推薦による入会候補者の件について 入会に関して異議なし 次回例会にて会員に通知

### 委員会報告

- ・ 親睦家族委員会(岡真司委員長)： 納涼家族例会を8月8日(金)午後7時より権太茶屋(深山公園内)で行います。お配り致しました出欠表にご記入頂き、7月25日までに提出お願い致します。 安江さんが新たに入会されましたので、新入会員歓迎会を8月1日(金)午後7時より行いたいと思います。場所は未定ですが、出欠を7月25日までにお願い致します。
- ・ 社会奉仕委員会(谷口康則委員長)： 7月25日(金)に立石会員のフェニックスの方で、夏祭りのお手伝いをさせて頂こうと思っております。ご参加できる方は私の方にご一報頂ければと思います。  
例年8月2日の第1土曜日に行います「たまの踊り」での手話の会・聾啞の会へのバザー品のご提供を頂

いておりますが、お持ちになられましたら、事務局の方へお名前をお伝え下さい。

- ・ハイロー会(谷口幹事):ハイロー会の本年度日程を決めさせて頂きまして、お配りさせて頂きました。併せて年会費の納入をお願い致します。

#### スマイル・ボックス

- ・岡山中央 RC 木口盛雄様より - 緋田先輩のご活躍をお祈り申し上げます。
- ・東川君 - 緋田会長、高橋幹事の新年度を祝して。 クラブ奉仕委員会 1年間宜しくお願いします。例会欠席。
- ・林君 - ドイツ旅行して来ました。 欠席 2 回。
- ・槌田君 - 高校野球の県大会が始まりますが、息子が背番号 6 番を貰いました。試合は明日です。
- ・三宅(照)君 - 立石さんご無理を言いました。
- ・三宅(孝)君 - SAA、1年間宜しくお願いします。 残券。

#### プログラム 「本年度クラブ委員会活動方針」 各委員会委員長

会計：高橋 征司 委員長

本年度会計を仰せつかりました高橋でございます。気楽に引き受けたのですが、どうも今年度は大変な事になりそうでございます。会計の運営に関しましては従来通りでございます。クラブ方針に基づき、健全で公正な会計職務に努める。会計処理はクラブ細則第 3 条 5 節(会計)並びに第 10 条(財務)の規定に基づき適正に遂行していきたいと思っております。本年度は、先程、幹事から報告がありましたように会員が減っております。今、5 名減って 1 名増という事ですが、更に事務所移転がございまして、従来、宇野港土地さんに非常にお世話になっており、甘えたような恰好でやって参りましたが、事務所を移転して、その他経費もクラブの方で負担せざるをえない状況になって来ました。という事で、会費収入が減り、出費が増えるという厳しい状況ではございますが、皆様のご協力をもって運営していきたいと思っております。先ず、収入を増やすという事でございますが、やはり会員増強という事が大事かと思えます。これは会員増強委員会のみならず、全員で心掛けていかなければならない事だと思えます。更に、出費の方でございますけれども、やはりロータリークラブの存在意義といえますが、奉仕活動はきちんとやらなければいけないという事で、そういう前提に立ってもう一度原点に立ち返って、運営等を見直していきたいと思えます。予算につきましては、本日の理事・役員会において、決算と合わせ今年度予算を審議していきたいと思えます。その結果によりまして各委員長並びに皆さんに色々な面でご協力を仰ぐことになると思えます。その節は個別にご相談に伺いますので宜しくお願い致します。 会計の運営詳細につきましては、クラブ活動・運営計画書をご覧ください。会報委員

SAA：三宅 孝治 副 SAA

SAA というのは、サージェント・アット・アームス(Sergeant at Arms)という事で、会場を守るという意味がある様です。会場監督という事で、初めて仰せつかりまして、計画書を作成するにあたって勉強をして来ました。

- ・毎週の例会への出席はロータリー活動の原点です。
- ・例会が会員にとって、より有意義なものである様、会場、雰囲気作りを行います。
- ・会長、幹事以下関連する各委員長と連携し例会の円滑な運営を図ります。
- ・明るく楽しい雰囲気の中にも、品位と秩序ある例会の運営を図ります。
- ・次回もまた出席しようと思っ頂ける例会運営に協力します。

活動に関しては、クラブ活動・運営計画書をご覧ください。会報委員

クラブ奉仕委員会：東川 清隆 委員長

本年度は、副委員長に島田さん、委員としましてロータリー情報、インターネット・雑誌・広報、職業分類・会員増強、会員選考、出席、プログラム、会報、親睦・家族の 8 つの委員会の委員長と 10 名で活動致します。クラブ創立 40 周年の節目の年も終わりまして、本年は当クラブにとって次なる時代への大事な年となると思えます。そういうところから新たな気持ちで RI 会長、地区ガバナーの指導を仰ぎつつ、前途あるこのクラブの更なる発展、充実を願います緋田会長の方針の基、各クラブ委員会との連携を図りながら、クラブ運営がスムーズに行えるように努力致します。5 月の地区協議会でのクラブ方針部門でのテーマというのは、とにかく“楽しい例会作り”という事に時間が費やされました。「あなたのクラブは何をしていますか」という事でありまして、その“楽しい例会作り”から親睦が始まって、出席率の向上、そして退会防止・会員増強に繋がるという事であると思えます。本年度の第 1 目標はこの“楽しい例会作り”にしたいと思っております。第 2 点は、会員数も残念な事に減って参りましたので、“スリムな委員会構成にする”という事があります。前年、松尾会長の時に検討されておりますけれども、C.L.P という検討を前松尾会長、前谷口幹事、緋田会長、高橋(秀)幹事、槌田副幹事と私の 6 名でもう一度検討を始めようという話が出ております。新しい構成にするかどうかは全く

決まっておりますが、いずれにしても次年度からという事になります。玉野ロータリークラブでどういふふうに出るのか、考えたいと思います。検討の進行状況は皆様に報告して、全員の了解を得ながら進めていきたいと思っております。本年度は、特にこの2点について活動をしていきたいと思っております。

ロータリー情報委員会：松尾 洋二 委員長

ロータリー情報委員会は、私と榎田会員、藤田会員の強力なお二人にお助け頂いて活動致します。委員会方針、及び活動計画は、クラブ活動・運営計画書に書いておりますとおりです。全会員にロータリアンとしての必要な情報を提供し、新会員には、ロータリーの歴史と理念を説明し、特典と義務を理解して頂き、ロータリアンとしての自覚と誇りを持って行動できるよう努力致します。ロータリー情報の入手方法としましては、次の方法があります。

1. 毎週開催される、クラブの例会は、会長、幹事、各委員長の話、卓話とロータリーを理解する為には欠かせません。親睦と奉仕の基礎となり、楽しみながら修練を積む場所であり、身近で最も大切なロータリー活動でありますので、先ず例会出席をお願い致します。
2. 年1回開催される“地区大会”とIMは、地区内クラブの活動を知り、他クラブの会員と知り合う絶好の機会でありますので、全会員の出席をお願いしようと思っております。
3. 毎週発行される「週報」は、例会記録や紹介事項、お知らせ、卓話など重要な情報源です。特に当クラブの週報は、会報委員長のご努力で内容が豊富となっておりますのでしっかり目を通して頂きます。
4. 「ガバナー月信」「ロータリーの友」も重要な情報が詰まっております。
5. 何と言いましても、最新情報を得る事が出来るはインターネットの利用です。“ROTARY INTERNATIONAL”のホームページ、“ロータリージャパン”のホームページ、“2690地区”のホームページなどがありますが、“ロータリージャパン”が一番情報を得やすいと思っております。自分で覗いて見ますが情報の理解には1番だと思っております。インターネットの利用をお勧めします。

インターネット・雑誌・広報委員会：近藤 勇進 委員長

インターネット・雑誌・広報を担当させていただきます近藤です。委員と致しましては、三宅一昌会員、三宅孝治会員で、ベテランの方ばかりでございます。発信を三宅一昌会員、指導は三宅孝治会員に引き続きして頂けるという事で、非常にありがたく思っております。委員会の方針と致しましては、玉野ロータリークラブも40周年の節目が過ぎまして、以前に比べますと会員数が減少気味でございます。高橋幹事から発表されましたように、32名のスタートという事でございまして、本年度もインターネット委員会、雑誌委員会、広報委員会がまとめられまして、合同委員会となっております。存在価値のあるロータリークラブを実現する為に、より効果的に広報活動をして、会員及び地域社会に働きかけ、ロータリー情報の収集及び発信を行い、ロータリーをより深く理解して頂く様に努めるということです。活動方針と致しましては、インターネットはホームページの活用充実を図る。インターネットのメールの更新をする。雑誌につきましては、会員に対してロータリーの機関誌に関心を持ってもらい、毎月の例会で「ロータリーの友」「ガバナー月信」で掲載されている中より興味ある事項をご紹介します。又、会員の皆様には「ロータリーの友」への投稿をお願い出来ればと思っております。今までも各地から投稿されております。これは、身近な便りということでもされておりますが、なかなか文章を簡単にまとめておられまして、こういった事も皆さんに知って頂く為にも、「ロータリーの友」をご利用頂ければと思っております。又、広報活動と致しましては、玉野ロータリークラブの実施する奉仕活動・事業並びに各種行事に於いて、各委員会の皆様とご協力をさせて頂きながら、ホームページを通じて、広く多くの方々にロータリーの情報を発信するという形を考えさせて頂いております。ご協力の程、宜しくお願い致します。

職業分類・会員増強委員会：宮原 浩平 委員長

職業分類・会員増強委員会でございます。近藤勇進会員、小野武会員、三宅一昌会員、私の4名で活動して参ります。大変な時期に仰せつかったと思っております。スタートが32名。ピーク時に比べると半数近くに減っております。前年度が40周年でしたが、5周年位の時期が今と同じ様な人数でした。35年も若返ったような、バックした様な気がします。非常にやり甲斐のある時期に任命されました。先程、高橋征司さんがおっしゃって下さったのですが、委員会だけの力ではとてもこれからの増強は難しいと思っておりますので、皆様方の絶大なご協力をお願い致します。月1人位のつもりで頑張ります！宜しくお願い致します。

緋田会長より最後に

各委員会の委員長の今年度運営計画目標、或いは、方針という事で、非常に前向きな「一步一步前進」していただける考え方を私は特に感じました。今、お話し頂きましたように、委員会对応だけでは本当に難しい人数になっている様な気がします。これも全て、各委員会への全会員の皆様のご協力をお願いしたいと思います。